



ひまわりファイル

液体ミルクが

いよいよ発売開始されました

開封して哺乳瓶に移し替えれば、すぐ乳児に与えることができる液体ミルク。国産では初となる商品が食品大手から3月5日に発売されました。別のメーカーも発売を予定しているといい、本格的普及が期待されます。

液体ミルクは母乳に近い栄養素が含まれ、常温で約半年から一年間保存できます。海外では既に商品化されていますが、日本では安全性の基準がなく、国内での製造・販売が認められていませんでした。

転機となったのは、2016年に発生した熊本地震でした。海外から救援物資として届けられた液体ミルクの有効性が注目され、政府は2018年8月、製造・販売を解禁する改正省令を施行しました。



災害時に備えて
備蓄を推進して
まいります

【児童虐待の根絶を】

児童虐待の痛ましい事件が相次いでいます。昨年一年間で児童虐待事件の摘発が1380件で、過去最多を更新したそうです。また、警察が児童相談所に虐待の疑いを通告した子供の数は過去最多の8万252人となっています。全国の児童養護施設でも、親からの虐待が原因で入所する児童が増え続けています。

私も長年、里親ボランティアなどを通して微力ながら子どもたちを応援してきました。施設を退所した若者への“自立支援”も大切です。私は議会で市営住宅の提供などを提案。これが実現し、一昨年秋から市のモデル事業がスタートしました。宝の子どもたちを“誰も置き去りにしない”社会を目指して、支援の輪を広げていきます。